

平成 24 年度 公益財団法人新宿未来創造財団第 4 回理事会議事録

- 1 日 時 平成 25 年 2 月 14 日 (木) 13 時 30 分から 15 時 00 分まで
- 2 会 場 新宿区新宿区大久保 3-1-2 新宿区立新宿コズミックセンター5 階 中研修室

- 3 出席者 理事現在数 12 名 定足数 7 名
- [理事出席者]
- 理事長 永木 秀人 副理事長 加賀美秋彦 常務理事 藤牧 功太郎
理事 岡田 芳朗 理事 佐藤 洋子 理事 清水 敏男
理事 石崎 洋子 理事 新田 満夫 理事 平田 達
- 以上 9 名
- [監事出席者]
- 監事 名倉 明彦 監事 小柳 俊彦 以上 2 名
- [同席者]
- 主幹 鯨井 庸司 事務局次長 諏訪 丹美 以上 2 名

- 欠席者 [理事欠席者]
- 理事 武井 正子 理事 原田 宗彦 理事 白井 裕子
- 以上 3 名
- [監事欠席者]
- 監事 神津 信一 以上 1 名

出席職員 27 名

4 議題

(1) 議事事項

- 議案第 14 号 平成 24 年度第 4 回評議員会の招集について
議案第 15 号 平成 24 年度事業計画及び収支予算の補正 (案) について
議案第 16 号 平成 25 年度事業計画及び収支予算 (案) について
議案第 17 号 公益財団法人新宿未来創造財団理事会運営規程の改正について

(2) 報告事項

- 1 財団経営計画の策定について
2 第 11 回新宿シティハーフマラソン・区民健康マラソン実施報告

5 定足数の確認

理事現在数 12 名中 9 名の出席があり、理事会運営規程第 7 条の規定により、理事会は有効に成立していることを確認した。

6 議事の経過の概要及び結果

定款第 34 条の規定に基づき、永木理事長が議長となり、本会議の開会を宣し、議事に入った。

- (1) 議案第 14 号 平成 24 年度第 4 回評議員会の招集について
藤牧常務理事より議案第 9 号について、資料に基づき説明が行われた後、議案を原案どおり出席者全員一致で可決した。
- (2) 議案第 15 号 平成 24 年度事業計画及び収支予算の補正(案)について
藤牧常務理事より平成 24 年度議案第 15 号について、資料に基づき説明が行われた。その後、質疑が行われ、議案を原案とおりに全員一致で可決した。
- (3) 議案第 16 号 平成 25 年度事業計画及び収支予算(案)について
藤牧常務理事より議案第 16 号について、資料に基づき説明が行われた。その後、質疑が行われ、議案を原案通り出席者全員一致で可決した。
- (4) 議案第 17 号 公益財団法人新宿未来創造財団理事会運営規程の改正について
藤牧常務理事より議案第 17 号について、資料に基づき説明が行われた。その後、質疑が行われ、議案を原案通り出席者全員一致で可決した。

諏訪次長より資料に基づき説明が行われた。

※新宿区幹部職員の異動に伴う理事の変更とその対応について

7 報告事項

鯨井主幹より資料に基づき説明が行われた。

① 財団経営計画の策定について

この報告事項については、その後質疑が行われて、意見が出された。

諏訪次長より資料に基づき説明が行われた。

② 第 11 回新宿シティハーフマラソン・区民健康マラソン実施報告について

この報告事項についての質疑は出なかった。

以上で議事を終了し、最後に退任する石崎理事よりご挨拶をいただき、閉会した。

以上、この議事録が正確であることを証明するために、出席した理事長および副理事長ならびに監事は次のとおり署名する。なお、軽易な文言の修正は、理事長に委任する。

平成 年 月 日

理事長 永 木 秀 人

副理事長 加賀美 秋 彦

監事 名 倉 明 彦

監事 小 柳 俊 彦

平成 24 年度公益財団法人新宿未来創造財団第 4 回理事会
議事録

平成 25 年 2 月 14 日

- 永木理事長 それでは、これから議事に入らせていただきます。
まず、第14号議案の平成24年度第4回評議員会の開催について事務局の説明をお願いします。

〈資料に基づく説明省略〉

- 永木理事長 ご意見等がございましたらよろしくお願い申し上げます。
よろしいでしょうか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

- 永木理事長 特にご意見がないということで、原案どおり決定するということでよろしくお願い申し上げます。
次に、議案第15号 平成24年度事業計画及び収支予算の補正について説明をお願いします。

〈資料に基づく説明省略〉

- 永木理事長 ご質疑のある方はご発言をよろしくお願い申し上げます。
○名倉監事 内容はよくわかりました。先ほどいただいた3月11日から5月12日までの展示ですが、場所は違いますよね。
○藤牧常務理事(事務局長) はい。
○名倉監事 作品がどうなっているのかとか、大丈夫なのかなというのがありまして、そこをわかったら教えていただけませんか。
○守谷学芸課長 もともと中村彝アトリエ記念館というのは、中村彝が創作した当時のアトリエを修復して、公開するということが目的で、当時の雰囲気や、その場所を紹介することが主な目的になっております。記念館の中では、実物展示というのはアトリエを再現したものなので、作品自体を置くことが不可能な施設です。新宿区としても、中村彝の作品は所有しておりませんが、博物館で中村彝の業績を知っていただく展示会を行うい、アトリエで当時の様子を知っていただき、博物館で作品を知っていただくというような区分けで紹介をしていきたいと考えております。
○名倉監事 わかりました。ありがとうございます。
○永木理事長 ほかにいかがでしょうか。
よろしいでしょうか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

- 永木理事長 ありがとうございます。
ほかに意見がないということで、質疑を終わらせていただきます。第15号議案につきまして、原案のとおり決定するということでご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

- 永木理事長 ありがとうございます。
それでは、原案どおり決定させていただきます。
続きまして、議案第16号 平成25年度事業計画及び収支予算(案)について事務局から説明を受けます。

<資料に基づく説明省略>

- 永木理事長 ご質疑がある方はご発言をよろしくお願い申し上げます。
- 白井理事 今回の計画を拝見させていただき、事業方針に基づいての事業計画がしっかり立てられているなという感想を持ちました。特に、子ども事業とか、人材ネットワークの拡充というのは、区の事業ではできないある意味隙間事業のようなところがあって、それを補うところとして当財団の意義があると思うので、それが事業計画と予算にまず反映されているなという点が私としてはいいと思った1点です。
- 2点目は、やはり財団なので、財団としての財政基盤の確立というのを念頭に置かないといけないと思います。それについては特定費用準備資金というのを積み立てて、それに基づいて効果的にかつ継続的な事業が図られるということを考えた結果、今回、それを使った事業が1つ、成されるということと、予備費を自主財源で捻出するということはすごいことだと思うので、その努力をすごく感じました。
- 3点目は、広報の充実ということが、収益事業の柱になると思うので、その辺の担保もされていて、私としては、大変しっかり事業計画を立てられて感心いたしました。賛成です。
- 永木理事長 いかがでしょうか。ほかにご意見等がございましたら、第16号議案 平成25年度事業計画及び収支予算（案）については、原案どおり決定させていただくということでよろしいでしょうか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

- 永木理事長 それでは、異議なしと認め、議案第16号については、原案どおり決定させていただきます。
- 続きまして、議案第17号 公益財団法人新宿未来創造財団理事会運営規程の改正について説明をお願いします。

<資料に基づく説明省略>

- 永木理事長 ご質疑がありましたらお願いいたします。
- よろしいでしょうか。
- （「異議なし」と呼ぶ者あり）
- 永木理事長 それでは、第17号議案につきましては、原案どおり決定するというところでよろしいでしょうか。
- （「異議なし」と呼ぶ者あり）

- 永木理事長 それでは、異議なしと認め、原案どおり決定させていただきます。
- 以上で、本日予定をいたしておりました議事は終了となります。本日はどうもありがとうございます。

（以下、報告事項は省略）